

氏名：麻生誠也 修士課程 1 年

国際会議名称：OptoElectronics and Communications Conference

開催日程：2018 年 7 月 2 日~2018 年 7 月 6 日

場所: International Convention Center Jeju, Korea

### 発表の概要

発表形式：ポスター形式での発表

発表日時: 2018 年 7 月 4 日

発表時間: 60 分

発表タイトル: Web-based Remote Management System for Optical Switch in AWG-STAR with loopback function

今回の国際会議では、AWG ネットワークの構成の一つとして提案している光スイッチを用いた多重波長ループバック型 AWG-STAR ネットワークの管理コストの軽減を目的に、Internet of Things (IoT) デバイスを用いて波長パス再配置を行うウェブベースの遠隔制御システムについての発表を行った。

### 会議参加の感想

今回、初めての国際学会、初めての海外渡航ということもあり、発表面だけでなく生活面においても不安があった。しかし、現地についてみると親切な方が多く、宿泊したホテルも非常に清潔で機能が充実しており不自由なく過ごせた。発表面においても、ポスター発表ならではの会話形式で、聞き手の方がこちらの意図を汲み取ろうと親身になってくださったので、非常にリラックスして発表を行うことができた。自分の発表が終わった後は、他の発表者の発表を多く聴講することができた。自分の専門分野だけでなく他の分野の最先端の研究について知ることができた。各分野のエキスパートたちによるプレゼンテーションは、スキル、研究内容の先進性、質問に対する応対、全てにおいてハイレベルであり、とても刺激を受けた。

今回の反省点としては、やはり自分の英語力の未熟さを痛感したことだ。今回はポスター形式だったので、追加資料などを利用して何とか意図は伝わったが、これがオーラル形式の発表であったら、聴講者には十分に伝わらないだろう。そのため、今後より実践的な英語力を身につけるために、日々英語学習に励もうという気持ちになった。また、経験を積むために、発表以外の場でももっと他国の出席者と積極的に英語でコミュニケーションをとるべきだったと思う。

今回、OECC に参加できたことは、今後の自身の研究や学問に対するモチベーションを高める素晴らしい機会だったと思う。今回このような国際会議での発表の機会を与えていただいたことに深く感謝するとともに、この経験を通して得られたことを研究や学業に活かせるよう邁進していく所存である。

